

# 金融と経済を考える 高校生小論文 コンクール

## 第15回

金融広報中央委員会は  
全国の高校生・高等専門学校生・  
高等専修学校生等を対象に  
「金融と経済を考える」小論文を  
募集しています。  
みなさんがふだん考えていること、  
調べたことなどをまとめて  
ご応募ください。



**特選5編**(賞状と奨学金5万円)

金融担当大臣賞/文部科学大臣賞/日本銀行総裁賞/全国公民科・社会科教育研究会会長賞/金融広報中央委員会会長賞

**秀作5編**(賞状と奨学金2万円)

■佳作50編(賞状と図書カード5千円分)

■学校賞(特選受賞者在籍校)5校(賞状と図書カード1万円分)

**9月20日**  
しめきり!!

※消印有効

# ★ テーマ:自由

テーマは、金融や経済に関するものであれば、どのようなものでも構いません。テーマを考える際の参考として、テーマの例を以下に示します。ただし、この中から選ぶ必要はありません。自分が書きたいと思う内容を、自由に考えてみてください。テーマを決めた後、作品の内容にふさわしいタイトル(題)をつけてください。

## ◆ テーマの例

### 1. あなたのライフプランと働くことについて

あなたは将来どんな職業に就き、どのような仕事に携わりたいですか。希望をかなえるためには、今後何をすべきでしょうか。手に職を付ける、会社で働く、起業するなど、社会に出て働く姿を想像して、あなたのライフプランを資金計画も含めて組み立ててみましょう。

### 2. 日本のこれからを考える

現在の日本経済には、少子高齢化の進展、労働力人口の減少、政府債務残高の増大、若年層を中心とする雇用問題など、様々な問題があるといわれています。また、新興国の経済力の高まりなどを背景に、海外との関わりも変化しています。これからの日本はどのような経済社会を目指すべきでしょうか。具体的な問題とその克服に向けたアイデアを中心に、あなたの考えをまとめてみてください。

### 3. 日本経済を活性化する将来有望な産業とは

新エネルギーの利用や、環境に優しいエコ商品、ユニバーサルデザイン、あるいはゲームやアニメなどのコンテンツ産業等、新たな経済活動が活発になってきています。“ゆるキャラ”を伴う地域おこしなど、地方を活性化させようとする動きも全国各地でみられます。あなたが注目する産業について、その特徴をまとめ、将来有望であると考えられる理由を述べてみましょう。

### 4. 消費者としてのルール

ものを買う、サービスを利用するなど、消費者として行動する際に、あなた自身やあなたの家族で決めているルールはありますか。また、消費者トラブルに巻き込まれないためにどうすればよいと思いますか。なるべく具体的に、ルールを紹介したり、あなたの考えをまとめてみてください。

## 第15回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール 募集要項

[応募資格] 高校生、中等教育学校生(後期課程)、高等専門学校生(3年生まで)、高等専修学校生

[賞] ●特選5編(賞状と奨学金5万円)

金融担当大臣賞 / 文部科学大臣賞 / 日本銀行総裁賞 / 全国公民科・社会科教育研究会会長賞 / 金融広報中央委員会会長賞

●秀作5編(賞状と奨学金2万円)

●佳作50編(賞状と図書カード5千円分)

●学校賞(特選受賞者在校校)5校(賞状と図書カード1万円分)

[締め切り] 2017年9月20日(水) ※消印有効

[発表] 12月中旬頃、金融広報中央委員会ホームページ(<http://www.shiruporuto.jp/>)などで発表。

[送付先] 〒102-0074 東京都千代田区九段南1-6-17 5F 毎日企画サービス

金融広報中央委員会コンクール事務局「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール係

※インターネットの専用サイトからも応募できます。下記アドレスに接続し、画面の指示に従って

応募フォームにより送信してください。<http://www.ron2017.jp/>

[問い合わせ先] 金融広報中央委員会コンクール事務局 TEL.03-6265-6818(土・日・祝日を除く10時~17時)

金融広報中央委員会コンクール作品募集ホームページ <http://www.ron2017.jp/>



## ★ 小論文指導にあたり、先生方から生徒たちへ伝えていただきたいこと。

金融教育は、現実の社会の中で生きていくために必要な金融・経済などの知識や、お金を適切に取り扱う態度を身に付けることなどを目的としています。この金融教育は「生活設計・家計管理」「金融や経済の仕組み」「消費生活・金融トラブル防止」「キャリア教育」の4つの分野に分けて整理することができ、「生きる力」の育成にもつながります。小論文を書くにあたっては、生徒たちへ上記のテーマの例などを参考に、事実関係やデータを調べて自分の考えを論じるようご指導ください。

金融広報中央委員会とは?

「金融広報中央委員会」(事務局:日本銀行情報サービス局内)は、都道府県金融広報委員会、政府、日本銀行、地方公共団体、民間団体等と協力して、国民に対し中立・公正な立場から「金融経済情報の提供」と「金融経済学習の支援」を行っている団体です。

# 自分の将来のために、いま考えよう!

次代を担う高校生にとって、金融や経済について考えることは、これから社会とどう関わって生きていくのかにつながる大きなテーマです。同世代の仲間の考えを聞き、自らの思いを語り、将来の姿を描いてしっかり歩んでいきたいですね。

金融広報中央委員会は、高校生の皆さんに、「金融と経済を考える」小論文を募集します。昨年は、全国から2,486点の作品が寄せられ、60点が入賞作品に選ばれました。あなたも、自分の将来のために、金融や経済について、いま考えてみませんか。



第14回  
(2016)

## 受賞作品の紹介



過去の入賞作品はこちらでご覧いただけます。

[http://www.shiruporuto.jp/education/contest/container/concours\\_ronbun/](http://www.shiruporuto.jp/education/contest/container/concours_ronbun/)

### 金融担当大臣賞

高齢化社会を考える

兵庫県 西宮市立西宮高等学校 1年  
田淵 瑚華さん

#### 作品の内容

筆者は、2カ所の接骨院の治療費が違ったことから医療費の仕組みに興味を抱きました。過剰な検査や薬を減らして国の医療費負担を抑えるためには、患者をよく知る「かかりつけ医を作る」ことだと主張。相互扶助の精神と体操などで国民全員が健康維持に努めて医療費を節約すべきと述べ、国の借金を減らし健康な高齢者を増やすことが若者の老後のためにもなる、と結んでいます。「解決法が具体的」などの点が審査員に支持されました。

#### 受賞者の声

近い将来の課題である高齢化社会ですが、元気なお年寄りが増えると医療・介護費の節約だけでなく、誰もが希望を持って働くことができます。私は、今後も社会保障の現状や税のあり方に目を向け、自分たちに何ができるかを考えていきたいです。

### 文部科学大臣賞

学校施設の活用による社会貢献

埼玉県 立教新座高等学校 2年  
土屋 翔さん

#### 作品の内容

子供の預け先がないために働きたくても働けない女性が多いのに、保育園の新設が難しい中、既存の学校施設内に「保育室」を確保するという解決策を提案。保育士不足には、保育士の試験実施回数を増やすことで資格を取得しやすくすることなども提言しています。社会問題を解決することが、結局は経済発展につながる、と結論付けています。「文章構成力が優れ、論旨が一貫している」などの点が受賞理由として挙げられました。

#### 受賞者の声

日本が抱える社会問題の解決こそが経済発展に繋がると考えています。数ある問題の中から待機児童問題に焦点をあてました。保育園を新しく設置する際の問題点から、既存の校内に設置できないかと考え自治体にも出向き、解決に向けた提案をまとめました。

### 日本銀行総裁賞

移る世が映し出す日本の在り方

徳島県 徳島市立高等学校 1年  
澤田 晴奈さん

#### 作品の内容

筆者は、製塩で莫大な財を成した地元の企業家の旧家や日本各地の旧家を訪れるうち、企業の栄枯盛衰に思いをはせます。繁栄期が短くなった現代、「基幹となる唯一無二の技術を作り上げ、世界標準規格を確立することが長期繁栄をもたらす」と述べ、土台となる技術で得た資金を、目利きと決断力に優れた広い視野を持つ人材を育てることに投入すべき、と結びます。「人材育成の重要性にまで言及した点が良い」などと高く評価されました。

#### 受賞者の声

自分の住んでいる地方には「何もない」と考えてしまいがちですが、詳しく掘り起こしてみるとキラリと輝く何かがあるものです。世界の動向に目を向け、地方の発展について考えてみる良い機会となりました。賞を励みにもっと経済と金融を勉強します。

### 全国公民科・社会科教育研究会会長賞

観光のその先へ

石川県 金沢大学人間社会学域  
学校教育学類附属高等学校 1年  
林腰 杏優さん

#### 作品の内容

筆者は、「地域課題研究」の授業で金沢の外国人観光客のリピーターを増やすというテーマにグループで取り組みました。日本の習慣やマナーに関する外国人向けイラスト付きポスターの作成、双方向性・拡散力のあるTwitterでの情報発信などを石川県に提案。北陸新幹線による石川県への経済波及効果は「自分たちの行動にかかっている」と述べます。審査員は「自分で集めた情報が多く説得力がある」などと評価しました。

#### 受賞者の声

小論文を通し「金融経済=人々の生活を豊かにするもの」と感じるようになりました。先日、観光客の方々と「金沢分動画」を撮影し、笑顔の交流ができました。これからも地域のため、小さな一歩を進めていきたいです。

### 金融広報中央委員会会長賞

深刻化するシングルマザーの貧困

三重県 三重県立宇治山田商業高等学校 3年  
西村 夏紀さん

#### 作品の内容

筆者は母子家庭に育ち、その母も発見が遅れた病気で亡くなるという経験から、ひとり親家庭には4つの貧困があり、自分の家も当てはまっていたと述べています。児童扶養手当では支援は不十分で、市内の介護事業所で働くことで最大400万円を助成する某市の制度を紹介し、支援は国だけではないと多くのシングルマザーに伝えたいと訴えています。「体験から問題提起し説得力がある」などの点が評価されました。

#### 受賞者の声

経済とは生きていく上で必ず触れていくものなんだと感じました。自分の考えをたくさんの人に読んでもらえる機会となり嬉しいです。この小論文が世の中のシングルマザーの貧困が少しでも和らぐきっかけになればいいなと思います。

### 秀作

和菓子から考える金融  
和歌山県 和歌山県立田辺高等学校 1年  
阿武 優作さん

たくさんの「あたりまえ」  
海外 早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校 2年  
小野 たえさん

空き家活用による地域活性化の提言  
京都府 同志社女子高等学校 3年  
中島 はるさん

高校生にもできる町おこし  
愛媛県 愛媛県立大洲高等学校 3年  
上田 悠さん

生活保護の実態  
長崎県 長崎県立松浦高等学校 3年  
松下 彩奈さん

### 学校賞

埼玉県 立教新座高等学校  
石川県 金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校  
三重県 三重県立宇治山田商業高等学校  
兵庫県 西宮市立西宮高等学校  
徳島県 徳島市立高等学校

第14回  
審査員  
(敬称略)

天野 晴子(日本女子大学教授) 西村 隆男(横浜国立大学教授) 松島 斉(東京大学大学院教授) 武田 一彦(金融庁総務企画局政策監理官)  
矢幅 清司(文部科学省初等中等教育局視学官) 上村 肇(全国公民科・社会科教育研究会会長) 鶴海 誠一(日本銀行情報サービス局長)  
吉國 真一(金融広報中央委員会会長)

# 応募の注意点

●文字数について **空白を含む2,000～4,000字**(参考文献・出典は含みません)

 <b>原稿用紙で 書くなら</b>	<b>400字詰め原稿用紙</b> ※タテ20字×ヨコ20行	 <b>パソコン原稿で 書くなら</b>	<b>1行20字詰め</b> ※1枚につき30行以内
---	-----------------------------------	---	-------------------------------

◎作品募集ホームページ(<http://www.ron2017.jp/>)にある応募用原稿用紙をご利用になることもできます。

## ●応募について

個人で応募する場合	・下記応募用紙に記入してください(応募用紙はコピー可)。 ・作品タイトル、氏名(ふりがな)、学校名(ふりがな)、学年、学校および自宅の住所、電話番号、FAX番号を記入して作品に添付してください(応募用紙は必ず本人が記入してください)。
学校単位で応募する場合	・学校宛てにお送りしています <b>学校専用応募用紙</b> にてご応募ください(学校専用応募用紙はホームページ< <a href="http://www.ron2017.jp/">http://www.ron2017.jp/</a> >からダウンロードすることもできます)。 ・下記応募用紙(個人用)は不要です。

◎応募は未発表の作品に限ります(インターネット上での作品公開も発表とみなします)。また、二重投稿はご遠慮ください。 ◎日本語に限ります。 ◎作品は理由を問わず返却しません。  
 ◎入賞作品の著作権・著作権は主催者に帰属します。 ◎佳作の作品は公表しません。  
 ◎作品公表の際には個別企業名や商品名に関する表記を変更させていただくことがありますので、予めご了承ください。

## 小論文を書くにあたってのご注意

- ・本文冒頭1行目に作品タイトル、2行目に学校名、学年、氏名を記入してください。本文は3行目から始めてください。
- ・規定文字数に達しない作品は審査の対象となりません。  
 ※原稿用紙によらないパソコン原稿の場合も同様です。
- ・右肩をホチキスで留めてください。

### 参考文献の明記

- ・参考にした文献(書籍、インターネット等)はすべて、小論文の最終ページに必ず記入してください。

### 引用するときの注意点

- ・他の人の文章は、なるべく使用しないようにしましょう。
- ・どうしても使用したいときには、かぎ括弧をつけて自分の文章と明確に区別したうえで、小論文の最終ページに、必ず出典を記載してください。

(出典例) 〇 枚目〇行目〇行目、金融広報中央委員会「ビギナーズのためのファイナンス入門」〇〇出版、二〇一〇年三月、二五五ページ 〇 枚目〇行目〇行目、金融広報中央委員会「きみはリッチ?」多摩美術大学出版部、二〇一〇年七月十九日 URL、閲覧日
---

(出典の記入例)

インターネットの場合  
 〇 枚目〇行目(応募作品中該当箇所)著者名、書籍名、出版社名、出版年、参照または引用したページ  
 〇 枚目〇行目(応募作品中該当箇所)著者名、書籍名、出版社名、出版年、参照または引用したページ  
 URL、閲覧日

本文冒頭の記入方法	〇1行目 作品タイトル 〇2行目 学校名、学年、氏名 〇3行目 本文
-----------	--

(記入例)

※応募の際は、下記個人情報の取り扱いについて保護者の方にもご確認いただいたうえでご応募ください。

**個人情報の取り扱いについて** ●応募者の個人情報は、入賞作品の選考、入賞者への連絡のためにのみ使用し、主催者および当コンクール業務受託先が責任をもって管理します。●応募者本人または保護者の許可なく第三者に個人情報を開示することはありません。ただし、法律や法的拘束力のある命令等に基づいて開示が要求された場合については、その要求に応じることがあります。●入賞者の氏名・学校名・学年および作品の一部は、金融広報中央委員会ホームページ等にて公表させていただきますので、予めご了承ください。



キリトリ

## 第15回「金融と経済を考える」高校生小論文コンクール 応募用紙(個人用)

作品タイトル		
ふりがな 氏名	ふりがな 学校名	学年
立 学校 年		
学校住所 (〒 - ) 都道府県 市区郡		
学校電話番号 ( ) -	学校FAX番号 ( ) -	
※マンション、アパート名等も必ずご記入ください。		
自宅住所 (〒 - ) 都道府県 市区郡		
電話番号(日中連絡の取れる先) ( ) -	FAX番号 ( ) -	

### 下記のアンケートにご協力ください。

◎このコンクールはどちらで知りましたか。番号を○で囲んでください。(複数回答可)

1.ポスター 2.チラシ 3.新聞や雑誌(媒体名 ) 4.ホームページ 5.知人から 6.学校 7.その他( )

※応募者の個人情報は当コンクール以外の用途には使用しません。